

KSKQそよかぜ通信



E-mail: minoh-soyokaze@song.ocn.ne.jp

NO. 206

午年です。

あけまして、おめでとうございます。

さて、今年は、午年。新しい挑戦や飛躍に良い年です。

最近、アニメでウマ娘が、流行っていますね。実在の競走馬をモチーフにした「ウマ娘」と呼ばれる少女たちが、レースで勝利し夢を追いかける育成シミュレーションゲームやアニメです。その「ウマ娘」が若者の間で流行っています。私も何度かアニメを見たことがあります。

アニメ化することで、若い年齢層に競馬の事を知ってもらおうとしているようです。競馬だけではなく、日本の伝統文化やあまり一般的ではない職業などもアニメ化して、もっと広く知っていただき、興味を持ってもらえる様なればよいなと思っています。

介護や支援など福祉の分野でも、もっと仕事ことを知っていただければ、若い方も興味や関心を持って、たくさん集まってもらえるのではないのでしょうか？なんて思ったりします。

私も福祉の現場に入って、早いもので、26年になります。

今年は、64歳になり、自分自身の体力や精神力とも衰えを感じています。今年は、私に、とっての節目の年になると思っています。

そよかぜの家では、昨年からノベルティ商品などにも、力を入れたりして、売上を上げています。

パンハウス・ワークランドでは、物価高騰で材料も値上がりし、新商品作りも含め、コストを合わせるものもなかなか大変です。ポートルースの景品にクッキーをたくさん注文していただき、みんなで頑張っています。

今年も、色々あると思いますが、より良い年になりますように。

みんなが、安心して過ごしていけるように、みんなが安心して活動していけるように、私もできる限り、精一杯取り組んでいこうと思っています。

みなさま、今年も、そよかぜの家と障害者の働くパンハウス・ワークランドをよろしくお願いします。

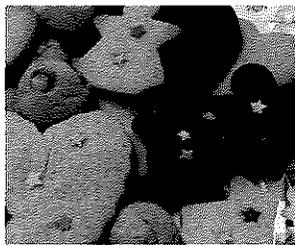
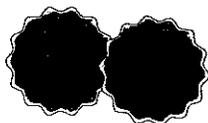
そよかぜの家 山口進

Valentine

バレンタイン



2月14日までの期間限定販売です。



大きいハート型1枚・小さいハート型2枚・男の子型1枚・女の子型1枚・チョコチップクッキー2個入りです。とっても美味しくて、見た目もかわいい手作りクッキーです。

1袋...300円

大好評のチョコケーキ

チョコの味が濃くて風味を生かして焼き上げました。受けとった人に気持ちが届くようにと、ていねいにリボンをおすびかわいくアレンジしています。

1個...240円

パン販売活動で

見かけたら、ぜひ！
声をかけてください
おすすめの商品
覚えてちょうよ



買いに来ておえ〜

夢のかげらをひろいあつめて

あけましておめでとうございます。本年も、どうぞよろしくおねがいます。

みなさま、お正月はどうお過ごしでしたでしょうか？

新年を迎えて、一月二日に雪が降りましたね。テレビを見ると、日本海側や東北、そしてそして、関東(東京の方)でも、雪が降って、白い白い雪景色になっていました。雪が怖い私は、ただ、雪の恐怖に怯えたのです。幼いころは、雪を見たら、(寒いのはイヤだけれど)きれいで、うれしかったような気がします。何年前までも、雪が降ると寒くてたまらなくて本当にイヤだけれど、少し積もったりすると、辺り一面が雪景色で真っ白(ちよっと大げさかな?)になってとつてもきれいで素敵だな、なんて思っていたような気がします。

それが今では、雪が降りそうになると、心の中で警戒警報が鳴るみたいなんです。雪は怖い!滑って、転んで。車は、坂道を登れなくなる。恐い、恐い。何だか悪いことばかりが不安なことばかりが、心の奥から湧き出て来るような感じがするときがあるのです。

雪のことばかりではないのです。何かにつけて、そういった傾向が私にはあるような気がします。経験を重ねる

ことで、様々なことが解かってくるようになる。すべてではなくても、たとえそれが、解かったようつもりになっているだけとしても、全体の中の1つでも2つでも。いえ、いえ、何10分の1だったとしても、少しずつ解かってくるということになるので思っています。だから、経験を重ねることは、好ましいことだと私は思っています。

けれど、逆に、以前は、きれいな、ステキだな、楽しいな、うれしいな、好きだな。なんて、肯定的にばかり思っていて、感じて、自由に楽しんでいたことが、少しずつ、経験を積むことで、楽しいなきれいで、ステキなことだなんて自由を感じられなくなっている自分の心があります。恐い。イヤだ。不安だ。つべかり感じる自分は、なんだか、とつても窮屈で縛られているような気がして本当に嫌です。

なぜ、そうなるのか??今、ここでふつと立ち止まって考えてみました。この「そよかぜ通信」の原稿を書きながら考えてみたのです。それは、ええつと、それは、私が今まで重ねてきた経験の失敗したことばかりを見ているから。失敗して、恐かった、いやだったことばかりを思い出して、否定的にだけ思っているからなんだと感じました。「失敗して、いやだったこと恐かったことは、人間はよく覚えているものだ。」と「チコちゃんに叱られる」で

いっていたことを思い出しました。それは命にかかわることだから。と言っていたような記憶があります。人間

とは、そうしたものだということを感じながら、だから、私もそうなんだ!なんて、ちよつと訳の分からないような納得をしてみようとした。失敗を必要以上に否定的に思わないで、次につなげるために反省して、どうしたらよかつたかを考えるようにして、これからどうするんだ!ということを考えていけば、不安で、ガチガチに縛られるようなことなく、進んでいけるようになると思ったりしています。

経験を積んでいくことは、それに伴って色んなことが少しずつ、解かっていくことで、解かっていくことが増えれば、自由になれるって思ってたんです。けれど、年を重ねていくことは、経験を重ねていくのはずなのに、なんだか、恐いと感じるものが、多くなつてきて、「これ、やっちゃあいかな。あれ、やっちゃあいかな。」と思うことがいっぱいになって、見えない何かに縛られて窮屈で不安でいっぱいになっている自分を感ずることがあるのです。

経験は、未来の道しるべのはずだと私は思います。だから、失敗してきたことが多い私でも、そんなに否定的になつて自分を縛ってしまわなくてもいいんじゃないかって、思えて来ました。いけなかったことを反省して、より良い未来につなげていくためのものにしていけばいいんだらうなあって思えます。

もつと、自由に、もつと、たくましく。ん、ん、ん?なんか、どつつかで聞いたようなフレーズ??そうだ!はじめのころのドラゴンボールの工

ンディングだ!もつとお、ワイルドに、もつとお、たくましく、生きてごらん。ちよつと、ちがいましたねえ。

「自由に」っていうフレーズはなかったでした。残念!また、脱線してますね。経験は、未来の道しるべなのだから、明日をよくするための物事と考えて、良くなかつたところは、改善して、良かつたことは喜んで、明日を生きる糧に「かて」。つてちよつと大げさかな?希望にすればいい。そんなふうに思います。それでも、どうしても、くよくよしたり、悲しくつてしょうがなかつたら、大好きな誰かに相談して話を聞いてもらつて、明日に進んでいこうつて。そう思います。

子どものころに見ていた夢。子どものころに思い描いていた未来。叶つたこと。叶わなかつたこと。涙を流して諦めちやつたこと。色んなことを経験して、未来を切り開いていく。未来を耕して、そしてそして、社会を耕していく。

経験を積んで、いっぱいいたまつていく夢のかげらたち。抱えきれなくてこぼれ落ちてしまったかけらたちもいっぱいだと思つて。そんな、こんな、夢のかげらをひろいあつめて、大好きな人たちと、大切な仲間たちと自由に「なりたい社会」へ「思い描く、希望の未来へ」へ一歩ずつ進んでいきたいです。

今まで、出会つた仲間たち。これから出会うであろう仲間の人たち。みんなみんな、手を携えて一緒に進んでいき

たいのです。時にはケンカして、時には仲良しで…。意見が違つて、色々あつても、それでも信頼しあつていっしょに進んでいきたいのです。これからもよろしく願ひします。

「阿佐ヶ谷アパートメント」っていう番組、ご存じですか？つい、この間、放送していたのを見ていて、とても感動したんです。

「はじめてのおとまり」っていうコーナーがあつて？？ちよつと違うタイトルかも知れません。そんなコーナーがあつたんです。そのコーナーで、『番家玖太』君っていう子役の人が出ていて、その玖太君が、ある家庭に1泊2日でおとまりを経験するというものでした。玖太君はその家庭の詳しいことは何も知らないままのお泊りということでした。そのお家には、知的障害もあり、言葉でのコミュニケーションができなくて痰の吸引も必要だというちいさな娘さんがいました。(小さいと言つてもたつて歩いて一緒に買い物にも行つていたので、幼稚園の年長さんか、小学生の低学年くらいなのかなあ?)その娘さんは、人見知りもあつて、初対面の玖太君とは、なかなか打ち解けられずにいきました。娘さんは、玖太君と距離をとつていましたが、玖太君は、なんのきらいもなく接して、距離を置いている娘さんに対して一生懸命に面白いことをして笑わそうとしているのです。次第に打ち解けてきて、玖太君と手をつなぐようにまでなつていったんです。なんか、じわじわと感動してし

まいました。何の壁もなく友だちになつて、翌日、お別れの時、挨拶をしながら涙を流す玖太君がいました。「またいつでも来ればいいからな!」と言いつつながら玖太君の頭をなでる娘さんのお父さん。涙のお別れにまた、感激する私でした。

そおいえば、玖太君のお兄ちゃんの高(てんた)君も視覚障害者の男性と旅をするという番組で、なんの垣根もない関係を築いてとても感動したのを覚えています。あの兄ちゃんにして、この弟だな!という感じでした。天高君をはじめてみたのは、『仮面ライダーセイバー』でした。何人も仮面ライダーが出る作品で、何番目かの仮面ライダーの息子役をやつていたので。お父さんと呼ぶときには、「父上!」と言つていて、とてもかわいかったです。三枝家では、(と言つても、息子と私だけです)。番家天高君という名前も知らなかつたものだから、天高くんをみると、「あつ!父上だあ。」つて言つていました。その後、天高君のことをテレビで見えるようになりましたが、相変わらず「父上」つて呼んでいます。こういふことが素敵なんだよな…。つてしみじみ思う私です。障害者であるうが、健全者であるうが、垣根なく人と人として、関係を築いていく。それがいい!とても素!です。それぞれ、人には個性があつて、障害も個性の一つなんだと考えて、関係を築いていくのが良いのではないかつてずっと、ずっと思つているんです。も

ちろん、?それだけでは済まないこともあるのだからけれど、でも、でもね。何かにつけて、サポートが必要な人が目の前にいたら、サポートしようと思ひますよね。健全者であるうが、障害者であるうが…。私が困つていたら、誰かにサポートして欲しい。サポートするから、「してあげている。」ということではなく自分も困つたときにサポートしてくれる人がいるのだから、お互い様の関係で、サポートしあえたら何の壁もなく、垣根もない対等な関係ができていくんじゃないかなつて、そう思ひます。それが願ひです。壁もなく、垣根もなく、差別も戦争もない。そんな世の中になりますように。誰一人、理不尽に悲しい思いをするこゝとがなくする社会になりますように…。ゆつくりでも、着実に、誠実に、今を耕していきたいです。

2026年1月10日土曜日

そよかぜの家 三枝有紀



こんにちは。ワークランドの小林です。

年末年始に風邪を引かずに済んで気分の良い年明けです!

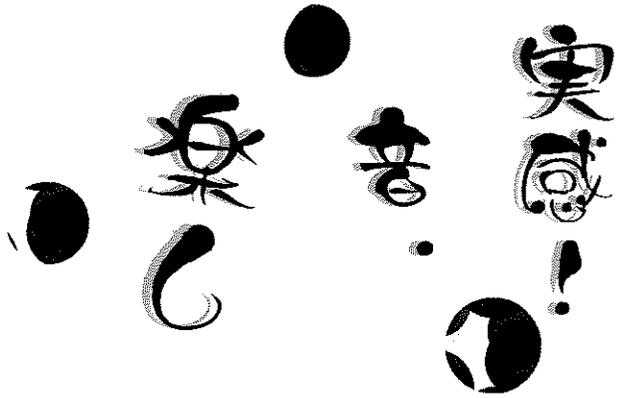
ここ数年ずっと風邪を引くのはこの辺りだったので、早めに対処して勝ちました(笑)

毎年通信の年明け分だけを抜粋して見てみると、パンの値上げの件の愚痴ばかりなので今年はしません(笑)

商店街の福引で二等のお米が当たったとか、初日の出をキレイに見ることが出来たとか、楽しい事を書いておきます!!(お米は本当に嬉しかった!でも10Kは重かった)

競馬を見てて、この子が一等になりそうつて思つたら本当に一等をとつた時は少し悔しかったですが(笑)

本年もワークランドスタッフ一同頑張つてパンを作っていきますのよろしく願ひいたします!!



今年もはじまりました。良い年でありますように。良い年とは？…戦争になりませんように、戦争がなくなりますように、地震・災害での被害がありませんように・・・

私は今の今まで一人で暮らしてきたことがなかったです。それがこの度ようやく一人での生活を経験をさせてもらいました。そしてその生活の中で、長く生きてきてはいるのに、どれだけ甘えさせてもらっていたのか、私が主になってやってきたと思っていたことが全く思い違いだったことが、わかった気がしました。頼っていたのは私！

ということでした。言葉では理解できていても、実は心から感じることができていなかったことも理解できるようになりました。(おっそそ)

そんなこんなと思い過ぎながらのある休日の近所のスーパーマーケットで買い物中、小さく心地よい音楽が聞こえてきて、でも途切れてしばらくしてまた聞こえてきて・・・とまわりを見渡すとおじ様おば様ご夫婦がいて、おじ様が買い物手伝いの途中で口ずさんでいた歌だったようです。とても心地よく聞こえたのはその方が心から楽しくつい口ずさんで歌として出ていたのではないかな？と感じています。すてきなご夫婦なのだろうなと勝手に思い、心地よさももたらして帰りました。その後ふと、そよかぜの人との会話の中で「こうなりたい...」の話があり「心次第やね」という、えらそうなことをいう私がいことが思いだされました。おじ様が心地よく口ずさんだ良き音が私に伝わったように、自分が心次第やねと、相手に投げた言葉が自分も心次第で動いているのか？と問いかげられ選ってきた気がしました。まだまだ言葉をしつかり受け止められていないかもしれないと感じたのです。表面的な言葉の意味は理解できても、なんているのか感じられていないことが多いかとも思いました。言葉を理解して、そして心で感じて受けとめて初めて、その事に対してきちんと理解できたといえるのだろうなと改めて考えました。

日々の中ついつい正しいと思ってきたことに対して、間違っていないと思いたいし、良かれというふうに思っている事ならなおさら、自分が言っているのが間違いないはずと気が付きにくいし、そこに気が付くにはどうしたらよいか？は答えはないですが、自問するのを忘れぬようにしたいです。

私はネイティブアメリカンと呼ばれている人たちの本を読んで、考え方が好きになりました。なぜここでこの話が出るかというと、自分に正直であれ、素直にということが本のなかの生き方ででてくるので、書きました。私は、ただ好きなだけで生き方としてはどうだろう？かけ離れている？と思うことだらけですが、少しでも近づけられるように心には存在してもらっています。そよかぜの皆はそれぞれ心に素直に行動し時には違ふよと言われたり、ありがとうと言われたり、そして拒否したり、受け入れたりしながら日々過ごしていると思います。それが良いです。そのままでもいいこともあるでしょうが、考えて時間をかけて乗り越えていって、難しいところはそのまま、過ごしやすいように過ごしていけますように。

春田 薫



リサイクルショップ KAZE の濱田です。利用者の方たちと楽しく働いています。KAZE にはいろいろな品物が揃っていますので、ぜひお立ち寄りください。宝物に出会えるかもしれませんよ。 濱田 さとみ

私の一番励みになっている事は、お客さまが楽しそうに満足されお買い物をしてくださることです。今年も利用者の方と一緒に頑張りたいと思います。よろしく願いいたします。 山崎 ますみ

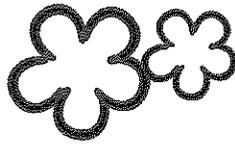
あけましておめでとう
今年もよろしくお願いします

あけましておめでとう
今年もよろしくお願いします
お正月はあつち
をいじめる
ふんふん

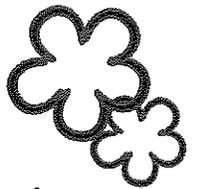
中濱 涉琉



お正月
おめでとう



あけましておめでとう
今年もよろしく
吉井 睦



ホスティング作業・
パン販売など、がんばります。

026
お正月
あけましておめでとう

今年はお正月パン売りたい
北川たけのライブに行きます

中濱 陸



北井一成

今年もよろしく
おねがいします

山本 さとき

あけましておめでとう
ございます。
お仕事をがんばります。
パソコンとクッキーを
がんばります。



ほ中 咲子

今年も宜しくお/願ひします。
明けましておめでとうございませう。

今年の頑張る事は 月卸が痛いので 月卸を減
たいと思ひます。

寺岡 千々

あけましておめ
でとうでんたく
でけいさんかん
ぱります。下里主人

あけましておめでと
うかんぱりますことわいせ
たいさぎょうとよの
繁をします。(津村 剛由)

あけましておめでと
うございませう😊
2026年の1年はせせろニと
ねずに仕事をがんばりたいです

そよかぜの家 味福園 正志

今年、私は、私は、かん
ぱることしは、おみせ
で、絵を書いたり、
レジをしたり、かんぱって
絵を書きます。今年、
2月から、新しいアプリ
ア見るのを楽しみます。
山崎 里彩

明けまして
おめでとうございませう
今年もがんばります

矢津田 勇二

update

アップデート

年末年始は友人や家族で集まる機会が多く、それぞれの出来事をわいわいと話して楽しい時間を過ごします。

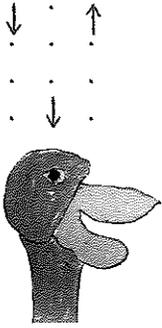
年齢的に職場で管理職になる友人や指導する立場になる人もいて、人間関係での苦労や自身の老化笑い話など、

「それ、ある！あるっ！」といった感じで盛り上がります。

とくにコンプライアンス問題。このご時世、コンプライアンス研修必須の会社が多く見られますが、研修をしていても意識のない人は多いみたいで、パワハラ・セクハラなどいろいろやっちゃいがちです。

例えば、職場のリーダーに、「それは対応として問題ありませんか？」「改善していきませんか？」など問題点や意見をその都度言っていたら、「その方から「もうあなたの話は聞きません」とバツサリ言い切られてしまい、仕事に対する責任のなさにあきれてしまったとか…。

会社での備品購入に自分のポイントカードにポイントを付ける人とか：



異性に背中をなぞられている女性社員に、「セクハラされていますよ。注意しないんですか？」という「昔からの遊びみたいなものだから、私は何とも思わないけど」と言ってしまう女性社員とか…。どんな遊びなの？子供からの遊びなの？肩もみの延長なの？とか考えちゃう。でも指摘してあげないと第三者が迷惑被ってしまうので、こういう人は「私にはそれ(遊び?)はしてもいいけど、ほかの人には絶対したらダメですよ」くらい言ってほしいよねくなどと皆でやいのやいの。

私も他人ごとではないので、自分の言動に十分に気をつけたい。特に福祉に関しては、コンプラ意識の低さが利用者さんたちへの経済的虐待や精神的虐待、性的虐待などに繋がってしまう恐れがあるからしっかりとコンプラ意識を持たなければいけない。

やいのやいの話をしながら、そういう人たちの共通していることって「昔からやってるから」「昔からそうなっているから」って昔話大好きな人だよな〜って。

そう、アップデートできていない。ガチガチに昔の言動や考え方から抜け出せずに自分のやり方に疑問を持たずにいる人たち。

某芸能人がコンプラ違反の謝罪会見で「立場と環境にあぐらをかいて、時代とのアップデートができていなかった」といった発言があてはまる。

アップデートとは小規模な更新で、状況・情報・方針などを最新のものに「更新」「改良」すること。昔のことを

消してしまうということではなく、その度々によりよくしていくためのもの。アップデートをその都度していかなければ、アップグレード(大規模な更新)をいざしようとしたときに、プログラム(頭の中)が古すぎて更新できずに頭の中がバグっちゃう…。

そういう意味でも、そよかぜの家ではアップデートはとても大事。

利用者さんに関係することはその都度、職員全員でのアップデートが必要ですよ。二ヶ月前のアップデート(「随時報告します」)のように、迅速な情報共有の意思が必要となります。日本語でいう「報連相」。共有できていなければ、支援

対応がバラバラになり利用者さんが混乱・困惑・怒る原因になったり、傷ついたりしてしまうことにも繋がります。利用者さんに関する変化や問題は、2〜3人の職員だけ把握していればいいということではなく、関係者全員で共有していく意識が必要。もちろん利用者さんの保護者にも。

なので、保護者の方々も何かあればお伝えください。年齢を重ねていくことに体調の変化もありますし、環境の変化もこれからはあると思います。

私も年齢を重ねるにつれて、老化という名の変化をひしひしと感じるようになっていきます(更年期といわれる症状はすでに経験した)。病院で加齢によるものですねと言われることが増えたよ。加齢といわれるたびにちよい凹むのよね…。

人によっては少しの変化でも、精神面

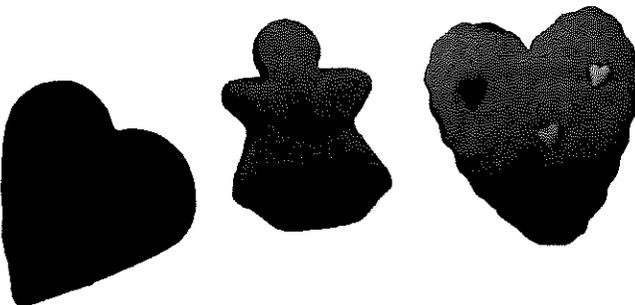
障害者のはたらく パンハウス・ワークランド

旧年中は大変お世話になりました。
今年もスタッフ一同頑張りたいと思います。
よろしくお願いいたします。

吉井

本年も楽しく販売をさせていただきます！
よろしくお願いいたします！！

前多



で大きな負担に感じる方もおられます。「ちよつとしたことだけれど…」でも、遠慮せずにお伝えください。気になることがあればおっしゃってください。支援の質向上のためにと大きくは言いませんが、職員全員でその時の利用者さんにとって良い支援を考えていければと思います。

さて、私はどうなの？アップデートしているの？と聞かれると…

一つ挙げると、息子たちのことができていない。

かわいかったちびつこ時代の状態でフリーズしている。だから、ご飯を出したときに「あれ？なんで大好物なのに食べないん？」と聞いて、「いつの時代のことゆうてんねん」と一蹴される。

ああ、そうね。目の前にいる息子には髭が生えているね。

毎日、たくさんの話をしてくれて楽しませてくれたちびつこではなくなっているね。

ならば息子よ、お母さんアップデートするからあなたの情報くれるかな？

最後になりましたが、引き続き「そよかぜの家」の活動を見守り応援していただけたら幸いです。

今年も 皆様にとって充実した一年となりますように

そよかぜの家 保田 かおり

「新年のご挨拶」

令和八年の年頭に当たり、利用者様・ご家族の皆様、真面目はじめ地域関係機関の皆様にご挨拶と新年のお祝いを申し上げます。

旧年中は温かいご支援とお力添えをいただき、心より感謝申し上げます。

今年は干支「丙午」の年。日の絵は明るく燃える火、午は力強く駆け抜ける姿を表すとされています。その意味を胸に刻み、何事にも前向きに、誠実に、新しい挑戦へ一歩踏み出し、変化の中にも希望を見いだし、笑顔あふれる一年にしたいと願っています。

本年も利用者様・ご家族の皆様のご要望にお応えし、ご協力を頂きながら誠心誠意努力して参りますので、更なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

皆様にとって、令和八年が活気ある、実りあふれた素晴らしい一年になりますことを心からお祈りし、新年のご挨拶と致します。

そよかぜの家 榎本 和彦

「各々の幸福度」

今年もよろしくお願ひ致します。支援員の小林です。

日々、利用者さん達と一緒にパン等の移動販売をしておりますが、気づかされるのがたくさんあります。

各々のできる事が少しずつ増えるとか、お互いの声かけや協力が自然に出来るようになってきた事は私の喜びでもあります。

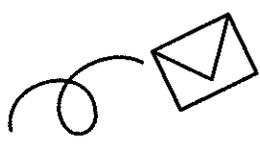
- ・ 心配りができて人のために動ける人
- ・ 相手を受け入れる言葉遣いが上手い人
- ・ 大きな声で、その時々に合わせて挨拶が出来る人
- ・ 計算を失敗しても何度もやり直すことが出来る人
- ・ 自分の間違いを認めて謝れる人
- ・ 少し先の小さな楽しみを大切にしている人
- ・ 楽しそうな笑顔でいられる人
- ・ 本心に勉強になります。
- ・ 幸福度が高い人は、日常の中に小さな達成感と喜びを見つけることができる人…と聞いたことがあります。

利用者さんたちの成長や長所が増えていくのは販売先の皆様のご協力やお声かけのおかげがとても大きく、ヤル気に直結しているのを実感し感謝しております。

私も利用者さん達のヤル気と笑顔・優しさを増やせるように、又、そよかぜの家がより良くなる為に、老体にムチ打って走りたいと思います(午年だけに)今年もそよかぜの家をよろしくお願ひ致します。

小林 薫

そよかぜ通信について、ご意見・ご希望・ご感想などございましたら、お気軽にお知らせください。



minoh-soyokaze@song.ocn.ne.jp

編集後記に変えて

本文中、大切なことを私、三枝が記していないことに今更ながら気づきました。みなさま、ごめんなさい。お礼が遅くなりました。昨年のカレンダー販売では(カレンダー販売だけではありませんが…)たくさんのご支援をいただきましてありがとうございました。今回も無事にカレンダー販売を終えることができました。本当にありがとうございました。

無事に年末を迎え、穏やかなお正月も迎えることができました。予定していたことは諸事情によりできなかったこともあったのですが、お正月休みは、「食っちゃ、寝。」ではなく「食っちゃ、食っちゃ。」の毎日でした。

恒例の大学ラグビーもあり、テレビ観戦をしました。準決勝で帝京大学が早稲田大学に負けてしまったため、なぜかショックを受けてしまい、その日のそのあとにあった第2試合を見る気がなくなった私でした。早稲田大学も好きだし、帝京大学も好きで応援していたのに気持ちは帝京に勝って欲しいって思っていたんでしょうね。明日、1月11日日曜日に決勝戦ということですよ。

多分、家の用事でバタバタして買い物に出たりしていると思うので、リアルタイムでは見られないです。だから…。録画して後日、見ようかなあ…? そうしよっと!!…ごめんなさい。また脱線?? しかも、どうでもいい話を…。

でも、ラグビーは面白いですよ。ちょっと長いですけど。私は、サッカーよりも好きです。つてゆーか、テレビでのスポーツ観戦は、ラグビーか、駅伝か、しかする気になれない私です。テレビの話がでましたので…。

ついこの間、「テミスの不確かな法廷」というドラマを見ました。自閉症の人が、裁判官になっている話でした。松山ケンイチさんが主演のドラマで、主人公は、自分のことを宇宙人と呼んでいました。自閉症なのですが(つて変な言い方ですね。ごめんなさい。)知的障害はなくて…。でも…。色々な苦労はあるようで、生きにくさを抱えながら、何とかやっているという感じでした。

「ラファエルとアストリッド」というドラマでもそうでしたが、なんだかんだいっばい、いっばいしんどいことは、ありながらそれでも仲間たちと一緒に職を全う? しようと奮闘しています。私だけが思っていることかもしれませんが、この何年かドラマなどでは、障害を持つ人たちが、一般の職についていたり、健全者の人と障害を持つ人が、垣根なく、壁がない関係を築いていくというようなものもちょくちょく見ます。見るたびに私は感激しているのですが…。

障害があるうがなかりうが、普通に、何の壁もなく生きていけるようになればよいですよ。差別のない社会になっていけばよいですよ。個性として考えて、そういう個性を持った人たちは、どうしたら生きやすくなるのかということを考えていけばいいんだとおもうのです。こういった番組が、当たり前ものとして、増えていけば、差別のない世の中になるっていうのも、夢じゃなくなるかもって思います。 そうなることを願って、私はこれからも仲間たちと一緒に社会を耕していきたいです。

2026年1月10日土曜日 そよかぜの家 三枝有紀

発行人 一九九一年九月三日第三種郵便物承認毎月(1・2・3・5・6・8の日)発行
関西障害者定期刊行物協会 〒五四三〇〇一五 大阪市天王寺区真田山町二二東興ビル 四階

たくさんのご来場 おまちしています!



ダンス!ダンス!ダンス!!

リズムに合わせて! 2026

ちんどんもやってくる〜!!
パリアフリーフラも
豊富なダンスチームも
太鼓、チャンゴ、ジャンベも
みんなで踊ろう♪
6年ぶりに
「リズムに合わせて〜」が復活!!
みんなでダンス
楽しもう〜!!

★日: 2026年 2月7日(土)
★場所: さいとびあ 2 1 箕面市立箕面中央公民文化センター 3F ホール
★時間: 17:30 ~ 20:30 (受付 17:00~)
★参加費: 大人 500円 (高校生以上)
子ども 300円 (中学生以下)
★ワンダリング・ワンダード付き
★講師は無料

◎来場は、交通機関をご利用ください。
参加される方はチケットをお買い求めください。
チケットは裏面のプレイガイドにて!

◎主催: リズムに合わせて2026 実行委員会
◎共催: 箕面市障害者協議会 障害者市民協働研究協議会
(一財)箕面市障害者事業団
◎後援: 箕面市 箕面市教育委員会 (申請中)

TEL072-722-2470

ダンス!ダンス!リズムに合わせて2026〜

このたび、6年ぶりにダンスパーティーが復活します!
コロナ禍最大の困難を経て、今まで開催された「リズムに合わせて」の、開催があるなしに分けることなく、一人ひとりが楽しめる思いを引き継ぎ、2月7日に向けてワクワク!!ドキドキ準備中です!

私たちは、大切なことは、だれもが笑顔で暮らし、喜び、日本を楽しむ毎日が当たり前になることだと考え、多岐にわたる活動しています。

そして、今回も今までと同じく、箕面市障害者協議会でも開催する「〜だれひとりとして「人権」を踏みしめられ、笑顔をこぼすことがあってはならないと誓っています。〜」の心を大切にし、だれ一人も排除されない社会をめざし、出会い語り合う機会を創り続けていきたいと思います。そして、たくさんの方の笑顔に出たいと願うとともに、このイベントを通じて多くの方々と新たなつながりを持ちたいと考えています。皆様のお蔭によりお待ちしております!!

ダンス!ダンス!リズムに合わせて2026〜実行委員会 一同

出演者

- パリアフリーフラ オミオミーズ
- ジャズ天 (天使の会)
- チャンゴ ヨロカジ
- 大林兄弟 (ドラムとパフォーマンス)
- ちんどん まんまこい屋 (いとまかし作業所)
- ジャンベ (Tounbi Tounbi)
- 下里まさと 田村みなみ

プレイガイド チケットはこちらでお願い求めています!

ONPO 法人 そよかぜ (担当: 香田)
箕面市桜井3-8-2
TEL072-722-6161 FAX072-722-4876

〇難聴障害者勉強センター (担当: 林)
箕面市池島1-7-17
TEL072-724-0324 FAX072-724-2395

〇箕面市障害者共働事業所(人権部) (担当: 永田)
箕面市長巻2-9-13 3392 1-1
TEL072-739-6684 FAX072-739-6685

ONPO 法人 箕面市障害者の生活と労働発達協議会 (担当: 太志)
箕面市箕面4丁目8-30
TEL072-723-3342 FAX072-723-6506

編集人 特定非営利活動法人そよかぜ 理事長 山口進
連絡先 〒五六二〇〇四三 箕面市桜井3丁目8番2号 特定非営利活動法人そよかぜ ☎(072) 七三二一六二(代) 七三二一四八七六
振込先 郵便振替 〇〇九八〇〇一三二八三三三 特定非営利活動法人そよかぜ
代表 山口進
定価一〇円